

- 【出席率】 会員58名中41名
【先々週の出席率】 94.64%
【ゲスト】 第4分区アシスタントガバナー
古井 辰禧 様(吉田RC)
【先週のメイクアップ】
12/4 見附RCへ 馬場信彦君 鈴木 武君
12/5 地区R財団委員会へ
馬場一敏君 野崎正明君 田代徳太郎君
12/6 米山奨学学友会総会(新潟)へ
馬場信彦君 佐藤秀夫君 吉井正孝君



会長挨拶

吉井 正孝 会長



こんにちは。今日の例会は、今月 22 日に予定いたしております 2560 地区馬場ガバナーの公式訪問を控え、その事前訪問という事で、吉田RCから古井AGをお迎えいたしま

した。のちほど卓話を頂戴いたします。また三条RCから、斉藤弘文さんようこそおいでくださいました。最後まで、ごゆっくりお過ごしください。

さて今日はラジオの臨時ニュースで、日本の「米英との開戦」が放送された日です。

1941年(昭和16年)の今日、朝7時、日本の陸海軍部隊が、西太平洋においてアメリカ、イギリス両軍と戦闘状態に入ったことが報じられました。また今日は、我々世代には懐かしいあのビートルズのジョン・レノンが「凶弾に倒れた日」でもあるそうで、いずれにしても「殺伐とした日」であったようです。

ところで私は先週の金曜日、東京で会議のあと一泊して、土曜日は新潟で米山奨学会総会に出席して参りました。東京駅から新潟まで、ノン・ストップの上越新幹線に初めて乗りました。従来の新幹線より30分程早いのでしょうか・・・?

当、南クラブの米山奨学生タキ君は、当日長野市で「日本語検定一級」の受験の為、欠席となりましたが、当日は現役奨学生、奨学生OBを含め20名余の各国の若者とそれぞれのカウンセラー、それに米山奨学委員会の方々が出席しました。

言わば父兄のみの参加の為、私は両側を新潟大学の奨学生2人に挟まれた形で、総会・懇親会に臨みました。私の左側は、中国からの奨学生OBで、今年「亀田製菓」に就職した女性。右側は、同じ中国からの男性で現役奨学生。来年4月の就職がまだ決まっていない様子で、やや焦り気味……。先輩からの話を総合して、



国際ロータリー会長 李 東 建 [韓 国]
第2560地区ガバナー 馬 場 信 彦 [三 条 南]
第4分区AG 古 井 辰 禧 [吉 田]
会 長 吉 井 正 孝
幹 事 鈴 木 圀 彦
S A A 野 中 悟

事務局
〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店内

☎0256-35-3477 Fax 0256-32-7095
E-maile info@sanjo-minami.jp
URL <http://www.sanjo-minami.jp>

昨年の今頃と比べ、「状況が全く異なっている」との事。「不安を抱えながらの出席です」と語っていました。そう言えば、再来年3月長岡技大を卒業予定のタキ君が、今から就職活動を始めている様子も、あながち早過ぎる事ではないのだな・・・と、うなずけます。日本人、外国人の区別なく実施される「入社試験」に、少しでも有利な条件で・・・との考えから、難関の日本語検定一級に挑戦する彼の気持がよく判りました。いずれにしても、時の巡り合わせとは言え、優秀で将来性豊かな若者たちが、自分の思う仕事に就けない世の中は困ったもの・・・と、痛感させられました。

振り返ってわが社も、7年ぶりに来春3月入社男子社員を採用しました。「経費節減」が叫ばれる昨今の経営環境を考えると、なかなか難しい選択でしたが、団塊世代の退職や若い力による企業のリフレッシュ効果など様々な要因を勘案して、思いきって採用に踏み切りました。「これからもっと悪くなる」と言われる世界規模の不況感を背景に、学窓を巣立ち他国で独り歩きを始める若者達がそれぞれの祖国に還った時、「やはり日本はいい国だった」と言って貰える日本であって欲しい・・・と、エールを送らずにはおられませんでした。

BOX

～・ 12月 1日 78,000円 今年度累計 417,000円 ・～

- 古井AG 本日はよろしく。
- 吉井君 今日は総会です。2010～11年度の会長が決まります。第4分区AG古井様の来訪を歓迎します。卓話宜しくお願い致します。
- 鈴木(囿)君 本日の卓話、第4分区アシスタントガバナー古井様、ご指導よろしくお願い致します。
- 馬場(信)君 第4分区アシスタントガバナー古井氏をお迎えして。お忙しい中、三条南へご訪問有難うございます。ご指導を宜しくお願いします。
- 野崎君 ○古井AG、本日はご指導宜しくお願い致します。
○丸山さんと同席にてBOXに協力致します。
- 野中君、西巻君、田代君 古井アシスタントガバナーを歓迎して。ようこそいらっしゃいました。
- 吉田(秀)君 素晴らしい快晴です。昨朝、玉川温泉を出る時には新しい雪が50cm程積もっていました。
- 渡邊(久)君 局地的ですがインフルエンザが流行っています。ご用心下さい。
- 安達君 都合で早退させていただきます。BOXに協力!
- 若井君、田中(悌)君、木原君、石山君 BOXに協力致します。
- 丸山(徹)君 久しぶりのBOX担当です。皆様のご協力に感謝致します。

総会

吉井 正孝 会長

■ 2010～2011年度会長候補者選出の件

11月28日開催の指名委員会において、2010～2011年度会長候補者に、大溪秀夫君が推薦され、吉田秀治6代会長、坪井正康30代会長にご同行いただき、大溪秀夫君よりご承諾いただきました。本日の理事会にて承認、ここ総会にて会員皆様にお諮り致します。

満場一致にて承認されました。 ありがとうございます。

大溪秀夫君 略歴

- 昭和 25. 12月 25日 新発田市に生まれる
- 昭和 44. 3月 長岡高校卒業
- 昭和 50. 3月 日本大学医学部卒業、同年新潟大学外科教室入局
- 昭和 59. 4月 長岡立川病院 外科医長赴任
- 平成 1. 4月 父が開業の 大溪外科医院に入り現在に至る
- 資格：医学博士、日本外科学会認定医、日本消化器外科学会認定医、日本医師会認定産業医
- 専門：食道外科



□ロータリー歴

- 1991年（平成3年）12月入会
- 1994～95（住谷 哲雄会長）年度 人間尊重委員長
- 1997～98（坪井 正康会長）年度 クラブ会報委員長
- 1999～00（菑澤喜一郎会長）年度 広報委員長
- 2001～02（吉田 行雄会長）年度 職業奉仕委員長
- 2003～04（長谷川晴生会長）年度 R財団委員長
- 2007～08（坂本 洋司会長）年度 S A A
- ※ 連続16年100%出席
- ※ ポールハリスフェロー・米山功労者

入会させていただいて17年、40歳代、50歳代をロータリーで、この南クラブで成長させていただきました。その恩返し気持ちから会長職を受けさせていただいた次第です。皆さんのご指導、ご協力をいただき、2年後会長を務めたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



公式訪問事前訪問

「我が楽しき人生、古希を迎えて」 第4分区分アシスタントガバナー
古井 辰禧 様（吉田RC）



図らずも、アシスタントガバナーを仰せつかりました、古井辰禧であります。

生まれは、昭和12年九州福岡、小学校6年間は福岡、中学校3年間は佐賀で過ごしました。高校と大学は東京で、学び、遊び、楽しい学生生活でした。

人生の振り出しは、昭和34年大学卒業後、神田の広瀬無線（株）で家電の卸業をやっておりました。入社半年位は、家電メーカーの松下、早川、三菱、東芝等に研修に行かされ、それからルートセールスになりました。

私の担当地区が台東区、足立区でとりわけ面白かったのが、浅草六区、吉原、山谷にかけての電気屋さんの

商いでした。山谷は、日雇いの最盛期でした。その人達相手の商売は、日銭が入るとその日銭から幾ばくのお金を電気屋さんに入金し、定価の9割位お金が入金されたところで、ラジオ等を引き取るのです。山谷のドヤ街の簡易旅館経営者、そこの住民共にまだ人情も信頼関係も十分にあったわけです。

ちょうどその頃、丸井を初めとした、月賦百貨店が最盛期になるところで、その店頭でTV、ステレオ等高額商品を陳列できれば数量が捌け、大変面白いルートセールスでした。

当時のイトヨーカ堂は、未だ北千住駅前の小さな用品雑貨のお店でした。

真空管からトランジスタに変わる過渡期で、三洋電機は洗濯機、電気釜は東芝、ラジオはナショナル、扇風機は三菱と各社特色があり面白い営業活動が出来ました。

1964年（昭和39年）の東京オリンピックと、2008年中国の北京オリンピックは、44年の時差があります。どう違うだろうと思いつきながら見てきました。

1964年、東京オリンピックの時代の山手線の内側は、確かに非常に綺麗に設備されていました。しかし、山手線の外側は水洗トイレもまだでした。一杯飲み屋に行くにしても、中野から外側の高円寺、吉祥寺に行って飲もうと言うと「トイレが汚いからやめよう」と言う時代でした。

全体のスペースは、北京の方が断然大きく、工事は高速道路も新幹線も本当にビックリするほどの早さです。

高度成長期の真っ只中を走りながら、昭和40年に結婚し、結婚が縁で昭和45年（1970年）に新潟の吉田に移り住み、燕の明道金属（株）にお世話になりました。当時の燕地区は、まだ洋食器の最盛期で会社も発展期の余韻を残しておりました。当時、燕本社工場の公害、騒音、煤煙等の公害問題をクリアすべく、吉田の工業団地に4万坪の土地を求め、内1万坪に一番問題のあったステンレス鋳物工場を造り、鋳物、フランジ、丸棒の製造をしました。

ちょうどその頃、埼玉の川口にあった明道金属と日本金属工業の子会社である日本精研は線材を切断する会

社でありましたが、ステンレスコイルの切断も出来る工場を造ることになり、明道金属、日本金属のみならず日本ステンレス等の下請けまでやるようになりました。

ステンレスの丸棒の生産が軌道にのり、国内での競争が激しく、東南アジアに販路を広げるべく、台湾、香港、シンガポール、タイ、マレーシアに拡販し、船舶に使うのが主たる用途でした。

その後明道の作る SUS-420-J1、J-2 等の刃物材等南米ブラジル、メキシコ、中米コスタリカなどにも売りました。同じ頃、コスタリカ大使館より洋食器の工場を造りたい人がいるので話を聞いてほしいと連絡を受け、ブラジル、コロンビアの帰途コスタリカに立ち寄りました。出向かえて通訳をしてくれた人は、三条高校、神奈川大学外国科を卒業した三条出身の人で、偶然の出会いでした。いろいろ話を聞き、結果洋食器工場を造ることになりました。燕では、工場を閉鎖するような状況でしたので、機械設備、金型一式と一緒に1年の予定で技術者も送りました。結果2ヶ月程の予定短縮で技術者を迎えに行きましたが、そこそこ上手くいったようです。スペイン語に縁のない人が、10ヶ月いて指導できたことは、過去に台湾、韓国での経験の賜物だと思います。

素材メーカーとして材料の消費をいかに多くしてもらうことが目的で色々苦勞も付いて回るものです。特に刃物は、ドイツその他ヨーロッパの一部での製造が多く、素材メーカーが限定されているからでしょう。熱間鍛造などの鍛造金型素材に限度があると思われます。

私もその後、昭和58年(1983年)8月に独立させていただきましました。たまたま燕に来て、過去の仕事とは関連のない仕事をしたいと思い、明道特殊鋼時代取引のあったポンプやバルブメーカーさん等の下請けを始め燕、長岡、分水地区の加工会社の協力を得て現在までできております。

サラリーマン生活24年、独立して24年経ちますが、あまり文句の言えない楽しい生活を送らせてもらっています。

10年前のRCの会長をやるように言われ、その準備をしている最中、4月の人間ドッグで食道癌が見つかり、6月初旬に入院、手術。6月下旬に退院、7月からの新年度の会長を何とか完走した次第です。

その後の腸閉塞や胃のポリープの切除等ありましたが、現時健康に年間100万歩と年50回以上のゴルフを目指し生活しています。

一生懸命仕事をし、遊び、ここに来てまさかアシスタントガバナーを仰せつかるとは・・・？
余命幾ばくか分かりませんが、自分のためのみならず、ロータリーを通し、多少なり世のため貢献できるような人生を送りたいと思います。

馬場ガバナー月信をお届け致します



月信

国際ロータリー第2560地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560
2008-2009年度 11月号 Vol.5



2008-09年度 第2560地区クラブ紹介



佐渡南 RC
志和 正雄 会長

親睦から生まれたもの

私達のクラブを言葉で表現するなら「明るく活力あるクラブ」と言えると思います。どこのクラブもそうであるように、私達のクラブも親睦を大切にしてきました。その結果会員相互の理解と友情が深まり、例会は和やかな雰囲気の中行われています。そのため会員は自分の仲間を進んで紹介してくれ、会員数はここ数年増加の一途を辿っています。トキが野生復帰した佐渡におこしの際は、是非私達の例会においで下さい。

新しきRC活動を求めて

新潟万代ロータリークラブは今年で創立15年、旧新潟市内7RCの中でも最も歴史の浅いクラブです。現在会員数は40名(うち女性は11名)。昨年度は会員増強(純増5名)、出席率(90%以上)共に目標をクリアし、楽しく和やかなクラブ運営が行われております。特長は創立以来、女性会員を積極的に受け入れていることと、夜例会と言う事です。男女共生社会の新しきRCとして、模範となるべく活動しています。



新潟万代 RC
丹治 芳子 会長